

第六十九回 帝國議會 貴族院 昭和十一年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案特別委員會 議事速記録第一號

付託議案

昭和十一年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案

昭和十一年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲特別會計ニ屬スル資金ノ繰替使用等ニ關スル法律案

昭和七年法律第一號中改正法律案

昭和九年法律第七號中改正法律案

對支文化事業特別會計法中改正法律案

昭和十一年勅令第七號(承諾ヲ求ムル件)

委員氏名

委員長 公爵岩倉 具榮君

副委員長 男爵松尾 義夫君

子爵池田 政時君

子爵舟橋 清賢君

岡 喜七郎君

男爵松平外與麿君

土方 久徵君

西本健次郎君

大和田健三郎君

昭和十一年五月二十日(水曜日)午後一時三十九分開會

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ是カラ委員會ヲ開會致シマス、初メニ御諮リ致

シマスガ、昭和十一年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外四案ヲ、一括シテ議題ニ供シタイト思ヒマスガ、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ政府委員ノ御説明ヲ御願ヒ致シマス

○政府委員(中島彌國次君) 昭和十一年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ提出理由ヲ説明致シマス、

只今議題トナリマシタ昭和十一年度一般會計ノ歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ提出理由ハ、大體左ノ通りデアリマス、昭和十一年度一般會計ニ於キマシテ、既ニ成立シテ居リマスル公債法ニ依リ發行スル公債金額、竝ニ滿洲事件ニ關スル經費ノ爲メ發行スル公債金額ノ外ニ、歲入ノ不足ヲ補填スル爲メ、五億千二百九十餘萬圓ノ公債ヲ發行スルコトヲ必要トスルコトハ、本會議ニ於テ御説明申上ゲマシタガ、之ガ爲ニハ新ニ起債ノ權能ヲ得ルコトガ必要デアリマス、尙昭和十一年度ノ歲出ニ於キマシテモ、其ノ中若干ノ金額ハ例年ノ如ク、翌年度ニ繰越サル、結果ニナルノデアラウ

ト存ゼラレマスガ、其ノ繰越額ノ財源ハ、必ズシモ十一年度内ニ起債スルコトヲ必要ト致シマセヌ、翌年度ニ於テ發行シ得ルコトト爲スコトラ適當ト認メマス、右ノ理由ニ依リマシテ、本法律案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレムコトラ希望スル次第デアリマス、

次ニ昭和十一年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲特別會計ニ屬スル資金ノ繰替使用等ニ關スル法律案、提出ノ理由ヲ説明致シマス、昭和十一年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲特別會計ニ屬スル資金ノ繰替使用等ヲ爲ス必要ヲ認メマシテ、通信事業特別會計ニ屬スル資金ノ内三百四十萬圓ヲ、又帝國鐵道特別會計ニ屬スル資金ノ内七百萬圓ヲ繰替使用シ、關東局特別會計ノ中カラ百四十萬圓、朝鮮總督府及臺灣總督府ノ特別會計ヨリ各百九十萬圓、樺太廳特別會計ヨリ百四十五萬圓、南洋廳特別會計ヨリ四十五萬圓ヲ一般會計ニ繰入ル、コトト致シマシタ、右繰替使用、又ハ繰入ニ關シマシテハ、何レモ法律ノ制定ヲ要シマスルノデ、本法律案ヲ提出シタノデアリマス、何卒御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレムコトラ希望ス

ル次第デアリマス、次ニ昭和七年法律第一號中改正法律案ノ提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、滿洲事件ニ關スル經費ニ關シマシテハ、去ル第六十一回、第六十二回、第六十四回、第六十五回、及第六十七回帝國議會ノ協賛ヲ經マシテ、其ノ財源ニ充ツル爲ニ公債ヲ發行スルコトラ得ル法律ノ制定ヲ見マシテ、之ニ依リマシテ、昭和十年度マデノ經費ヲ支辨シ得ル次第デアリマスガ、昭和十一年度分ノ經費ト致シマシテ、更ニ二億二百十餘萬圓ヲ必要トスル次第デアリマス、右ノ内特別會計ノ分ハ全部普通財源ヲ以テ支辨致シマスルガ、一般會計ノ分ニ付キマシテハ、滿洲國國防費分擔金受入等ニ相當スル金額ヲ差引キタル、一億七千三百八十餘萬圓ハ、今日ノ財政情況竝ニ本經費ノ性質ニ顧ミマシテ、從來ノ如ク之ヲ公債財源ニ依ルコトト致シマシタ爲メ、

現行滿洲事件ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル法律ニ依リ發行限度ヲ改正增加スルノ必要ガアリマスルノデ、本法律案ヲ提出致シマシタノデアリマス、何卒御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレムコトラ希望スル次第デアリマス、次ニ昭和九年法律第

七號中改正法律案ノ提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、滿洲事件ニ關シマシテ陸海軍軍人等ニ一時賜金ト致シマシテ交付スル爲メ公債ヲ發行スルコトヲ得ル法律ハ、去ル第六十五回帝國議會ノ協贊ヲ經マシテ制定サ

スルノデ、本法律案ヲ提出致シマシテ次第デアリマス、何卒御審議ノ上、御協贊ヲ與ヘラレムコトヲ希望スル次第デアリマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 御質問ガゴザイマスカ

フモノヲ、明年度豫算ヲ御編成ニナル時期ニ當リマシテ、或ハ租税ノ改廢、或ハ増稅其ノ他各種ノ方法ヲ御執リニナルナラバ、幾ラカナリトモ此ノ赤字公債ト云フモノヲ相當整理、按排スル御考ガオアリニナルノ

デ、賜與人員ノ増加ヲ必要トスルニ伴ヒマシテ、交付公債ハ更ニ増額ヲ要シ其ノ法律ヲ改正シ、公債ノ發行限度ヲ増加スルノ必要ガアリマスノデ、本法律案ヲ提出シテ

○男爵松平外與庵君 チョット大藏當局ノ方ニ御伺ヒ致シタウゴザイマスガ、一番初メノ所謂赤字公債デアリマスガ、今ノ御話ニ依リマスルト、本年モ亦五億千三百萬圓ヲ限り公債ヲ發行サレルト云フ御話デアリ

マスガ、此ノ所謂本當ノ歳入補填ノ意味ニ於ケル所ノ赤字公債額ト、此ノ只今御出シニナッタ法律案ノ額ヲ合ヘセマシテ、ドレ位ノ額ニ相成リマスモノデアリマセウカ、ソ

レカヲ其ノ次ニ二番目ニ擧ゲデアリマスガ、是ハ私或ハ伺ヒ損ヒカモ知レマセヌガ、若シ私ノ伺ヒ損ヒデシタラ御教ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、此ノ表ヲ拜見致シマスルト、各特別會計ニ屬スル資金ヲ繰入レ使用スルト云フ法律案デア

ス、最後ニ對支文化事業特別會計法中改正法律案ノ、提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、對支文化事業特別會計ノ歳出額ハ對支文化事業特別會計法第七條ニ依リマシテ、

ノ額ニ相成リマスモノデアリマセウカ、ソレガ一つト、其ノ次ハ相當國民ノ經濟力モ進歩シテ居リマスカラ、公債ヲ咀嚼スル力ハアル、此ノ間本會議デ大藏大臣ノ御話ガ

アリマセウカ、其ノ資金ト益金ノ關係ガ少シ私、頭ガ混亂シテ居ルノデアリマスカラ其ノコトニ付テハッキリ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、更ニ此ノ問題ト直接關係ハゴザイマセウカ、相當特別會計ニ於テハ益金ガアルヤウニ承知シテ居リマス、殊

ニ鐵道會計ニ於キマシテハ年々可ナリ大キイ所ノ黒字ヲ現シテ居ル、又遞信事業ノ通信事業ニ於キマシテモ相當ノ益金ガアルニ

寄付金ニ依ルモノヲ除クノ外、毎年度三百萬圓ヲ超過シ得ナイコトニナッテ居リマス、然ルニ最近時代ノ推移ニ伴ヒマシテ、臨時ニ増加ヲ要スルモノガアリマス同時ニ、

アリマシタガ、公債ヲ出スニ付テ相當國民ノ消化力ハアルケレドモ、無限ニ之ヲ出スコトモ出來ナイシ、將來之ニ對スル對策ヲ考ヘナケレバナラスト云フ御説明ガアリマ

シタルデスガ、大藏當局トシテ此ノ御出シニナル現在ノ公債ト云フモノニ對シテノ、日本國民ノ經濟力ト云フモノハ、十分ニ咀嚼シ得ル御自信ガオアリニナリマスノデスカ、ドウデスカ、更ニ又此ノ公債政策ト云

ハ私ハ之ヲ益金ト云フ意味ニ解釋シテ伺ッタノデアリマスガ、所謂特別會計ノ益金ヲ繰替使用スルト云フ意味デ出來テ居ルノデアリマセウカ、其ノ資金ト益金ノ關係ガ少

テ居ラナカッタ團匪賠償金收入ニ伴フ爲替差増ヲ生ジテ居リマスノデ、昭和十一年度以降當分ノ内百萬圓ヲ限り、右法律第七條ノ制限額ヲ超過シ得ルコトヲ致シタイト考ヘマス、是ガ爲ニ該法律ノ改正ヲ要シマ

カ、ドウデスカ、更ニ又此ノ公債政策ト云

達ヒナイ、是等ノ益金ト云フモノハ、無論鐵道ニ致シマシテモ、通信事業ニ致シマシテモ現場事業デアリマスカラ、直チニ國民トノ關係ガ深いモノデアリマスカラ、サウ無

暗ニ之ヲ取上ゲルコトハ出來マセヌケレドモ、相當苦シイ今日ノ日本ノ財政ノ立場カラ見レバ、是等各特別會計ノ益金ヲ相當、如何ヤウニカ處置サスルト云フコトニ付テ

ヘテ居リマス、ソレカラ其ノ次ノ御質問デアリマシタガ、公債ノ消化力、公債政策ノ問題デアリマシテ、又増税等ニモ御關係ニナラレテ御質問セラレマシタノデアリマス、是ハ非常ニ重大ナル問題デアリマシテ、馬場大藏大臣カラモ衆議院ノ本會及委員會、豫算委員會其ノ他ノ委員會ニ於テ、何遍モ委員カラ御質問ガアリ、又御答辯ガアリマシテ、貴族院ノ豫算委員會ニ於キマシテモ色々御話ガアッタヤウデアリマスルガ、大藏當局ノ見所ト致シマシテハ、此ノ赤字公債ト云フモノハモウ少シ増加致シマシテモ、消化力ニ關シマシテハ左程心配ハナイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、大藏大臣ハ大體十億萬圓ノ見當ノ赤字公債ナラバ、之ヲ發行致シマシテモ消化力ニ於キマシテハ、當分差支ナイト云フ考ヲ持ッテオイデニナルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテモ基礎數字ニ關シマシテハ、相當大藏省ノ方ニハ研究ハシテ居ルノデアリマスルガ、基礎ノコトヲ申上ゲマスルト云フト、又大分面倒ニナリマスカラ申上ゲマセヌガ、十一年度ノ豫算ノ編成ニ當リマシテハ、馬場大藏大臣ガ就任當初ニ御聲明サレマシタ通りニ、躍進日本ノ對外發展ノ關係上、國防ノ充實ヲ計ラナケレバイカヌト云フコトト、

又一方カラ考ヘマスルト云フト、國內ニ於ケル所ノ國民生活ノ安定、其ノ他農村ノ問題、中小商工業者ノ問題等、所謂庶政一新ノ政策ヲ實行スルニ付キマシテハ、非常ナル決心ヲ以テ當ラナケレバイカヌノデアリマシテ、歳出ニ付キマシテハ、相當増加スルト云フコトヲ考ヘナケレバイカヌノデアリマシテ、赤字公債モ相當増加スルト云フコトハ、斯ウ云フ政策ノ建前カラ行ケバ已ムヲ得ナイコトデアラウト考ヘマス、併シナガラ此ノ時局ヲ解決スルニ當リマシテ、將來ノ國民ニ負擔ヲ遺シマシテ、公債ノミニ依ッテ此ノ時局ヲ解決サセルト云フコトハ是ハ無理デアル、矢張り現在ノ國民モ之ヲ負擔シナケレバナラスト云フ建前カラ致シマシテ、増税計畫ヲヤル決心デアリマス、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ、赤字公債ト増税トニ依リマシテ、昭和十二年度ノ豫算ノ編成ヲシテ行ク考デアリマスガ、併シナガラ固ヨリサウ申シマシテモ、之ガ爲ニ歳出ヲ濫リニ膨脹サシテ公債ノ消化力ガナクナッテシマフマデヤルトカ云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌノデ、固ヨリ此ノ經濟界ノ狀況ヲ考ヘマシテ、増税シテモ經濟界ニ堪ユル狀況、ソレカラ又一方カラ考ヘマスルト云フト、其ノ公債ノ消化力ト云フコトモ十

分考ヘテヤッテ行クト云フ考デアリマス、而シテ其ノ先ニ私ガ申上ゲマシタ十億ト云フ數字ハ、大藏大臣モ申上ゲラレマシタ、是ハ赤字公債バカリデナク各種ノ公債ガ入ッテ、全體ノ公債ノ意味デ、馬場大藏大臣ガ一例トシテ申上ゲタニ過ギナイノデアリマス、サウシテ其ノ第一ニドウ云フ方法ヲ探ッテ公債ヲ消化サシテ行クカト申シマシタナラバ、經濟界ノ自然ノ方法ヲ以テ、成ルベク無理ヲシナイデ、「ナチュラリー」ニ消化サシテ行クト云フコトガ第一デアリマシテ、ソレデ色々ナ經濟界ノ狀況デ、出來ナイヤウニナルナラバ、行政的ノ方法ヲ採リ、行政的ノ方法ヲ探ッテイカナイ時ニハ立法上ノ方法ヲ採ル、此ノ三段構ヘデ公債ノ消化ヲ圖ッテ行クト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、出來得ベクンバ自然ノ經濟界ニ消化ガ出來ルヤウナ公債ヲ發行シマシテ、其ノ程度ニ於テ公債ノ消化ヲ圖ッテ行クト云フコトガ、之ガ經濟……大藏省ト致シマシテハ經濟界ニ對スル所ノ一ツノ方針デナケラネバナラスト考ヘマス、ソレカラ増税ヲ以テ公債ヲ減ラスカト云フ、増税ニ依ル所ノ增收ニ依ッテ公債ヲ減ラス、赤字公債ヲ減ラシテ行クカト云フ御問デアッタヤウニ承リマシタガ、歳出ノ膨脹ガ相當ニアルトシマ

シタナラバ、當分是ハ赤字公債ハ、是ハ減ラヌモノト見テ行ク外仕方ナカラウト思ヒマス、増税モ先程申上ゲマシタ意味ニ於キマシテ、將來ノ國民ノミニ負擔ヲ掛ケルノデハナク、現在ノ國民モ亦此ノ負擔ヲ負ハナケレバナラスト云フ意味合デヤッテ行クノデアリマシテ、此ノ歳出ノ程度ガドレダケデアアルカト云フコトハ、今日ニ於テハ分リマセヌノデ、ソレハ十二年度ノ豫算ノ編成ノ時機デナケレバ、ドレダケノ赤字公債ニ對スル増税ヲスルカト云フコトニ付キマシテハ、數字上ノ確タル見當ハマダ付イテ居ナイノデアリマス、サウシテ次ニ御質問デアリマシタガ、特別會計カラ繰換使用ニ依リマシテ一般會計ニ援助ヲ願フコトニナッテ居ルノデアリマスルガ、特別會計ノ方ハ御承知ノ通りニ、比較的豐カデアリマシテ、鐵道ノ方ニ於キマシテハ、益金ハ大體ニ於キマシテ、是ハ改良事業ニ使用サレテ居ルノデアリマシテ、今度鐵道カラ取出シテ來マスル所ノ、繰換使用シテ來ル所ノ金ハ用品勘定ノ内カラ、資金カラ一般會計ヘ繰替ヘテ來ルコトニナッテ居ルノデアリマス、通信事業ニ於キマシテモ、一定ノ資金ヲ持ッテ居リマスノデ、資金ハ御承知ノ通り會計年度ヲ拘束サレズニ、通ジテ數回會計年度ニ互ッテ持ッテ居ル

モノデアリマシテ、益金ハ一會計年度毎ニ是ハ計算致シマシテ、其ノ益金ヲ決定スルノデアリマスガ、通信及鐵道會計共ニ、是ハ資金カラ繰替ヘ使用スルコトニナリマス、益金トハ全ク別個デアリマス、大體是ニテ御答辯ヲ……

○男爵松平外與麿君 只今ノ御説明デ能ク分リマシタガ、尙念ノ爲ニ承ッテ置キマスガ、今赤字公債ガ十九億四千萬圓餘デアリマス、是ハ現實ニ是ダケノ赤字公債ヲ發行シテ居ルノデアリマスガ、事實豫算ニ計上サレ、又特別法律案ニ依ッテ見込マレタダケノ實際發行額ハ多少減ッテ居ルノデアリマセウカ、ソレハ如何ガデアリマスカ

○政府委員(中島彌國次君) 此ノ十九億ノ赤字公債ニ付キマシテハ、現實ニ十年度末迄ニ發行サレマシタ公債ノ金額デアリマシテ、豫算ノ額ヨリハ減ッテ居ルノデアリマセウカ

○委員長(公爵岩倉具榮君) 外ニ御質問ゴザイマセスカ

○男爵松平外與麿君 昭和九年ノ法律第七號デアリマスガ、滿洲事件行賞獎金ノ財源トシテノ法律案デアリマスガ、是ハアレデゴザイマセウカ、本年度デ之ガ無クナルト云フ譯デモゴザイマセスト思ヒマス、現在滿洲ノ方ニ相當日本カラ警備者ガ行ッテ居

リマスノデアリマスカラ、事件ガ終了ノ見込ガ付キマセヌノデアリマスカラ、恐ラク是ハ見込ガ付カナイノデアラウト思ヒマスケレドモ、大體豫算ノ編成時期ニ御見込ガ出來ナイカモ知レマセヌガ、先ヅ歸スル所ハ大體、毎年此ノ限度位ノ公債ヲ發行スルト云フコト位ハ御見込ガ付イテ居ルノデアリマセウカ、見通シガ付イテ居ルノデアリマセウカ

○政府委員(中島彌國次君) 今迄御協賛ヲ得マシテ、一度打切リト致シマシテ、滿洲事件ノ行賞ニ付キマシテ公債發行ヲ致シマシタ、其ノ行賞ヲ致シマシタノハ大體八年度カラ十年度迄ニナッテ居ルノデアリマシテ、前ノハ八年度デアリマシタガ、今度ハ十年度迄ノ行賞スベキモノニ關スル經費ノ分ヲ掲ゲデアリマス、衆議院ノ方デモ問題ニナリマシタガ、大體申上ゲマスルト云フ

ト、矢張り此ノ匪賊ノ討伐ノ方ガ、同ジヤウナ戰時狀態ヲ續ケテ居ルノデアリマシテ、是等ノ人々ガ矢張り戰死シタリ傷イタリ、戰功ガアツタリシタ人々ガ、八年度迄ニ打切ッテシマッテ、ソレカラ先キハ守備ノ狀態行賞シナイト云フコトニナリマス、何ダカオカシナモノデアリマシテ、第一師團ガ此ノ間モ出兵シマシタガ、矢張り出兵

ト云フヤウナコトデアリ、歸ル時ハ凱旋ト云フヤウナコトデアリマシマスノデアリマスガ、併シ前ヨリ其ノ戰闘區域ハ縮小サレテ居リマスノデ、大體此ノ位ノ見當デ宜ウト思ヒマスノデ、大體此ノ位ノ見當デ宜カラウト思ヒマスガ、先キノコトハ、又大キナ匪賊デモ起ッテ來テ、エライ戰闘狀態ニナルト云フコトニナレバ別デスガ、段々減ッテ行クト云フコトニナレバ縮小サレテ行キマスガ、將來ノコトハ將來ニナラヌト分リマセヌノデ、今ノ所デハ是ダケノコトデ一ツ御願ヒシマシタ次第デアリマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 外ニ御質問ゴザイマセスカ

○岡喜七郎君 委員會ハ大概今日デオ終ヒニナル御見込デゴザイマセウカ、若シ願ヘマスレバ私此ノ場合、外務大臣ニ御出席ヲ御願ヒ申シテ、文化事業ニ關聯シマシテ、外務大臣ノ所見ヲ一ツ聽イデ見タイト思ヒマスガ、御取計ラヒテ願ヘマセウカ、如何デゴザイマセウカ、若シ又明日デモ御出席ニナリマスナラバ、外務大臣ノ御出席ノ出來ルヤウ、今日カラ御交渉ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 只今茲ニ文化事業部長が見エテ居リマスケレドモ……

○岡喜七郎君 私ハ外務大臣ニ少シ伺ッテ見タイト思フノデス、イヤ御出席ガ差支ガアリマスレバ、又次ニ致シマス、私ノ御尋ネ致シタイト考ヘマスコトハ文化事業直接デナイノデゴザイマスルカラ、之ニ關聯イタシマシテチヨット外務大臣ノ御所見ガ承ッテ見タイト思フノデアリマスガ、若シ折ガナケレバ又他ノ機會ニ致シマス、強ヒテ御出席ガ御差支ガアレバ、御無理ニハ御願ヲ致シマセヌ

○委員長(公爵岩倉具榮君) 今聽キニヤリマシタカラ、少シ御待ヲ願ヒマス

○岡喜七郎君 誠ニ迂闊ナコトヲ大藏省ノ政府委員ニ承リマスルガ、此ノ特別會計ノ先程御話ニナリマシタ資金カラ、一般會計ニ若干ノ何ヲ繰入レラレルノデゴザイマスカ、是ハ他日拂戻ス、特別會計ニ繰入レルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ一體豫算ノ形式ト致シマシテ、矢張り特別會計カラ繰入ニナリマスル金額ハ、一般會計カラ云ヒマスレバ歳入ニナルノデゴザイマシテ、其ノ歳入ハ即チ特別會計カラ借入レラレルト云フコトニ相成ルノデゴザイマスカラ、チヨット其ノ整理上、ドウ云フ名義ニ相成ルノデゴザイマスカ承ッテ見タイ

○政府委員(中島彌國次君) 岡サンノ申サ

レマシタ通りデアリマシテ、一般會計ガ特別會計カラ借入レルコトハデス、サウシテ將來返スト云フ建前デ行ジテ居ルノデアリマス

○岡喜七郎君 其ノ返サレマスノハ、其ノ所屬年度デ御返シニナルノデゴザイマス、或ハ他ノ年度ニ……年度ガ繰越シテモ差支ナイノデゴザイマス、ドウ云フ御取扱ニナリマス

○政府委員(中島彌國次君) 後年度ニヤルコトニナリマス

○岡喜七郎君 後年度ニ……、チョット一ツ承ッテ置キマスガ、此ノ文化事業ノ金額ガ増シマシテ、何カ新ニ、從來ヨリ新ナ施設ヲ御計畫ニナッテ居ルヤウニ衆議院ノ委員會カ何カデ散見シタヤウニ考ヘマスルガ、ドウ云フ御計畫ガ新ニ出來ルコトニ相成ルノデアリマス

○政府委員(賀屋興宣君) 對支文化事業特別會計ノ歲出限度ヲ増加致シマシテ、ソレニ依リマシテ新ニ致シマスル施設ノ主ナルモノハ、北支ノ方面ニ關係致シタモノデアリマス、ソレハ北支那ニ於テ自然科學ノ研究ヲ助成致シマス、ソレカラ上海、北平ニ於テ近代科學圖書館ノ新設ヲ助成致シマス、斯ウ云フモノガ主ナモノデアリマス、尙其

ノ外中華民國カラ日本ニ參ッテ居リマス學生ノ爲ニ寄宿舎ヲ造リマストカ、或ハ其ノ學校ノ施設ニ要スル經費ヲ出シマストカ、サウ云フモノガ今度ノ増加額ニナッテ居リマス、新シイモノハ主トシテ北支ニ關スル自然科學ノ研究所ノ、是ハ主ニ農業ノモノデゴザイマス

○子爵丹橋清賢君 チョット伺ヒタイノデアリマスガ、此ノ團匪事件ノ賠償金ト云フモノハ、各國ハ大體現在ドウ云フ風ニ使用シテ居リマス、サウ云フコトガ分リマシタラ伺ヒタイ

○委員長(公爵岩倉具榮君) 今外務省ノ政府委員ニ大臣ヲ呼ビニ行ッテ貰ヒマシタカラ、歸ラレテカラ願ヒマス……只今外務大臣ノ代リニ、對支文化事業部長ガ今直グニ見エラレマスカラ……

○政府委員(岡田兼一君) 各國ノ團匪賠償金ノ使ヒ方ニ付キマシテハ、最モ多ク團匪賠償金ヲ取ッテ居リマスノハ「ロシア」、「フランス」、「ドイツ」アタリデゴザイマスガ、「ロシア」ニ對シマシテハ支拂ヲ停止致シマシテ、マダ其ノ儘ニナッテ何モ拂ッテ居リマセヌ、從ッテ「ロシア」側ニ於テハ現ニ何モ行ッテ居ナイ狀態デゴザイマス、ソレカラ「ドイツ」ニ對シテモ同様デゴザイマシテ、

對獨平和條約ニ於キマシテ、「ドイツ」ハ支那ノ爲ニ賠償請求權ヲ拋棄致シマシタ、併シ

支那ガ其ノ條約ニ調印致シマセヌ爲ニ、「ドイツ」ト支那トノ間ニ交渉問題ニハナッテ居リマシタケレドモ、「ドイツ」ニ對シテハマダ支拂ハ致シマセヌデシタ、從ッテ「ドイツ」ニ於テモ、文化事業ト云フモノハ行ッテ居リマセヌ、「フランス」ニ對シマシテハ金「フランス」問題ガゴザイマシテ、一時大分ゴタツキマシタノデスガ、結局解決ハ致シマシタガ、是ハ主トシテ中法銀行、即チ中國ト、支那ト「フランス」トノ銀行ノ整理ニ大部分ノ金ヲ當テ、テシマヒマシテ、其ノ以外ノ金ヲ文化事業ニ使フト云フコトニハナッテハ居リマスケレドモ、是モ現在ノ所極メテ少イノデゴザイマシテ、僅カニ年額二十萬圓ヲ支出致シテ居リマシテ、一ツハ「パリ」ニ於ケル中國研究所ニ於テ之ヲ用ヒ、其ノ半分ハ北京ニ於キマス中法學院デ遣ッテ居リマス、極メテ微々タル狀態デゴザイマス、其ノ外ハ「イタリー」トカ、「オランダ」トカ、或ハ「ベルギー」トカニ於テモ、極ク少額ヲ文化事業ニ使ッテ居リマスノデスガ、殆ド言フニ足リルモノデハゴザイマセヌ、一番團匪賠償金デ文化事業ヲ盛ニヤッテ居リマスノハ、「アメリカ」デゴザイマシテ、之ニ次

グモノハ「イギリス」ニナッテ居リマス、併シ「イギリス」モ賠償金ノ大部分ヲ鐵道其ノ他ノ生産業ニ用ヒマシテ、其ノ事業カラ得タ利潤ヲ以テ支那ノ文化教育方面ノ仕事ニ振

リ向ケルコトニナッテ居リマス、額ハ餘リ大シタ額ニ上ッテ居リマセヌ、主トシテ支那ニ於ケル學校ニ對スル補助金及支那ノ留學生ヲ「イギリス」ニ呼ブ爲ニ使ッテ居リマス、唯「アメリカ」ハ全額ヲ教育文化ノ事業ニ使ッテ居リマシテ、支那側ト聯合致シマシテ委員會ヲ設ケマシテ、毎年其ノ額ヲ配付致シテ居リマス、是ハ各種ノ科學研究所ニ補助シマシタリ、或ハ支那ガ各地ノ大學ニ補助致シテ居リマシテ、「アメリカ」ガ文化事業トシテ特ニ經營シテ居ルト云フモノハゴザイマセヌデ、支那ノ各施設、各學校ニ援助致シテ居リマス、此ノ額ガ年額二百萬圓以上ニ越エルガラウト思ヒマス、主トシテ教育文化ト申シマシテモ、理化學方面ニカラ用ヒテ居ルヤウニ思ハレマス、是ガ大體ノ狀態デアリマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 外ニ御質問ガナケレバ、討論ニ入リタイト思ヒマス

○子爵丹橋清賢君 尙此ノ委員會ノ採決ハ今日オヤリニナル御方針デアリマス、或ハ更ニ次回ニ於テデモ、外務大臣ノ御出席

ヲ待ツタ上デ、御終了ニナル御方針デゴザイ
マスカ、私ハドチラデモ結構デスガ、他ノ
委員ニモ色々御都合モアルデセウカラ、一
應速記ヲ止メテ御懇談ヲ爲サツタラ如何デ
スカ

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ速記
ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○委員長(公爵岩倉具榮君) 速記ヲ始メ
テ……ソレデハ質問ヲ打切ルコトニ御異議ゴ
ザイマセスカ……ソレデハ討論ニ入リマス、
昭和十一年度一般會計歳出入財源ニ充ツル
爲公債發行ニ關スル法律案外四案ヲ、一括
シテ可決スルコトニ御異議ゴザイマセスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ全會
一致ニ依ツテ可決スルコトニ致シマス、次ニ
昭和十一年勅令第七號ニ付テ、政府委員ノ
御説明ヲ御願ヒ致シマス

○政府委員(中島彌團次君) 災害善後ニ關
スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル緊急處
分勅令事後承諾案、提出ノ理由ヲ御説明申
上ゲマス、昭和十年度ニ於テ各地ニ起リマ
シタル災害ニ關シマシテハ、第二豫備金ヲ
支出シ、一應ノ措置ヲ講ジマシタガ、同年
度内ニ於テ必要トスル其ノ餘ノ經費ニ付キ

マシテハ、第六十八回帝國議會ニ於キマシ
テ衆議院ガ解散ヲ命ゼラレタル爲ニ、之ニ
必要ナル追加豫算ノ成立ヲ見ルコトガ出來
ナカッタ次第デアリマス、而シテ右經費ノ一
部ハ第二豫備金ノ使用殘額ヲ以テ支辨シ得
マシタノデアリマスルガ、其ノ大部分ハ之
ヲ支辨スルノ財源ガナカッタ次第デアリマ
ス、然レドモ是等經費ノ内ニハ公共ノ安全

ヲ保持スル爲、緊急ノ需要アリ、總選舉後
ニ召集セラル、帝國議會ノ開會ヲ待ツコト
能ハザルモノガアリマシテ、已ムヲ得ズ是
ガ財源ヲ公債ニ求ムルコトト致シマシテ、
六百十萬圓ヲ限り公債ヲ發行スルノ途ヲ開
ク爲メ、本年二月十二日、帝國憲法第七十
條ノ規定ニ依リマシテ、昭和十一年勅令第
七號ガ公布セラレタ次第デアリマス、而シ
テ右公債ニ依ル歲入金ヲ財源トシテ、本年
二月十三日勅裁ヲ經マシテ、内務省所管ニ
於テ二百三十六萬餘圓、農林省所管ニ於キ
マシテ三百七十萬餘圓、合計六百七十萬餘圓
ノ豫算外支出ヲ致シマシタノデアリマス、
何卒御審議ノ上、御承諾アラムコトヲ望ミ
マス次第デアリマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 御質問ゴザイ
マセウカ……御質問ガナケレバ、直チニ本
案ノ採決ヲ致シタイト思ヒマスガ、御異議

ゴザイマセスカ
○子爵舟橋清賢君 本案ヲ直チニ承諾スル
コトニ、私ハ異議ガゴザイマセスカラ、直
チニ採決セラレムコトヲ希望イタシマス
〔贊成〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ全會
一致ヲ以テ承諾ヲ與ヘルコトニ御異議ゴザ
イマセスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ承諾
ヲ與フルコトニ決定致シマス、是ニテ委員
會ヲ終ルコトト致シマス
午後二時四十一分散會
出席者左ノ如シ

委員長 公爵岩倉 具榮君
副委員長 男爵松尾 義夫君
委員 子爵池田 政時君
子爵舟橋 清賢君
岡 喜七郎君
男爵松平外與麿君
土方 久徵君
西本健次郎君

政府委員
外務省文化事業部長 岡田 兼一君
外務書記官 岡本 季正君

大藏政務次官 中島彌團次君
大藏省主計局長 賀屋 興宜君
大藏書記官 木内 四郎君